

ソシオン研究

研究代表者	社会学部 教授 森下 伸也
研究概要	ソシオン (socion = socio + neuron) は信頼と不信を学習するネットワークの素子を指すわれわれの造語である。本ユニットは、ソシオンの理論モデルを用いて社会的ネットワークのダイナミクスを分析すると同時に、モデルの社会的な応用と展開の可能性を探ることを目的とする。当面は、1) ネットワークにおける信頼と不信の自己組織化と、2) コミュニケーションにおけるユーモアの機能を、理論的・実証的に探究する。
学内研究員	社会学部 教授 雨宮 俊彦 文学部 教授 関屋 俊彦 社会学部 教授 竹内 洋 社会学部 助教 森田 亜矢子 (※所属・職名はプロジェクト終了時点)
学外共同研究者	関西大学社会学部 非常勤講師 渡邊 太 目白大学人間学部 非常勤講師 野澤 孝司 ベルリン自由大学 講師 Till Weingaertner (※所属・職名はプロジェクト終了時点)
設置期間	平成17年5月31日～平成22年3月31日
設置場所	第3学舎 (森下伸也研究室)